

学年	1												
コース名	プログレッシブ												
教科名称	国語												
科目名	現代の国語												
単位数	2												
使用教科書等	数研 高等学校 現代の国語												
副教材等	数研出版 プレミアムカラー国語便覧 数研出版 高等学校 現代の国語 尚文出版 常用漢字ダブルクリア 四訂版												
学習目標	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語力の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。												
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>重み</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(I) 知識・技能</td> <td>2</td> <td>定期考査、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>(II) 思考・判断・表現</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(III) 主体的に学ぶ態度</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	観点	重み	評価	(I) 知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	(II) 思考・判断・表現	2		(III) 主体的に学ぶ態度	1	
観点	重み	評価											
(I) 知識・技能	2	定期考査、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。											
(II) 思考・判断・表現	2												
(III) 主体的に学ぶ態度	1												
5段階評価	観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。												

単元	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬																		
社会と文化	/	○	○																																	
実用の文章(表現の工夫)				○	○	○																														
実用の文章(解決策の発表)							○	○	○	○	○																									
意見を述べる																○	○	○																		
実用の文章(提案する・聞く)																			○	○	○															
環境と科学																					○	○														
実用の文章(提案書を書く)																					○															
言語技術の実践レポート																					○	○														
人間と時間																													○	○						
認識の枠組み																												○	○	○	○					

学年	1												
コース名	プログレッシブ												
教科名称	国語												
科目名	言語文化												
単位数	2												
使用教科書等	数研 高等学校 言語文化												
副教材等	数研出版 プレミアムカラー国語便覧 数研出版 九訂版 読解を大切にする 体系古典文法 数研出版 高等学校 言語文化 数研出版 三訂版 読解をたいせつにする体系古典文法学習ノート												
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。												
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>重み</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(I) 知識・技能</td> <td>2</td> <td>定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>(II) 思考・判断・表現</td> <td>2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(III) 主体的に学ぶ態度</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	観点	重み	評価	(I) 知識・技能	2	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	(II) 思考・判断・表現	2		(III) 主体的に学ぶ態度	1	
観点	重み	評価											
(I) 知識・技能	2	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。											
(II) 思考・判断・表現	2												
(III) 主体的に学ぶ態度	1												

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
受け継がれる古文	/	○	○	○	○					/	/	/							/	/					
古文の世界を楽しむ					○	○	○	○																	
日本語の中に生きる漢文							○	○																	
語感を磨く												○	○	○											
先人を思う旅														○	○	○									
和歌による心の交流															○	○	○								
故事と成語																	○	○							
漢詩のことば																			○						
仮名日記文学の原点																			○	○	○				
詩歌の系譜																					○	○			

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	地理歴史
科目名	地理総合
単位数	2
使用教科書等	帝国 高等学校 新地理総合 帝国 新詳高等地図
副教材等	帝国書院 新詳地理資料COMPLETE2023
学習目標	地理的な見方・考え方を働きかせ、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。中学校社会科における学習の成果を生かし、諸資料の検証や考察の表現を通じて、近代化や国際化などの変化を地理的に捉える能力の育成を目指す。

観点別評価	観点		重み	評価
	(I)知識・技能	(II)思考・判断・表現		
	(III)主体的に学ぶ態度	2	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	
		1		

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
地図と地理情報システム	/	○	○							/	/								/	/				/
結びつきを深める現代世界	/			○	○	○				/	/							/	/				/	/
生活文化の多様性と国際理解	/						○	○	○	○	○		/		○	○	○	○	○					/
地球的課題と国際協力	/									/	/							○	○	○	○	○		/
自然環境と防災	/									/	/										○	○	○	/
生活圏の調査と地域の展望	/									/	/											○	○	/

学年	1		
コース名	プログレッシブ		
教科名称	地理歴史		
科目名	歴史総合		
単位数	2		
使用教科書等	山川 現代の歴史総合 みる・読みとく・考える		
副教材等	第一学習社 ダイアローグ歴史総合		
学習目標	社会的事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追求したり解決したりする広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを目指す。中学校社会科における学習の成果を生かし、諸資料の検証や考察の表現を通じて、近代化や国際化、グローバル化などの歴史的变化をとらえる能力の育成を目指す。		
観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	6	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	3	
(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1		

午門掌羽子室

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	数学
科目名	数学 I
単位数	3
使用教科書等	数研 新編 数学 I
副教材等	数研出版 新課程 教科書傍用 3TRIAL 数学I+A (解答付)

学習目標 数と式、2次関数、図形と計量及びデータの分析、について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	7	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物、平常の授業態度等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	10	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
I 数と式	/	○	○	○	○																			
I 集合と命題																		○						
I 2次関数						○	○	○	○	○	○													
I 図形と計量												○	○	○	○	○								
I データの分析																							○	○
A 場合の数																			○	○	○			
A 確率																			○	○				
A 図形の性質																			○		○	○		
A 数字と人間の活動																						○	○	○

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	数学
科目名	数学A
単位数	2
使用教科書等	数研 新編 数学A
副教材等	数研出版 新課程 教科書傍用 3TRIAL 数学I+A (解答付)

学習目標 場合の数と確率、図形の性質及び整数の性質について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、それらを的確に活用する能力を伸ばすとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

観点別評価	観点		重み	評価	
	(Ⅰ)知識・技能	(Ⅱ)思考・判断・表現		(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物、平常の授業態度等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	7	10	3		

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
I 数と式	/	○	○	○	○																				
I 集合と命題																	○								
I 2次関数						○	○	○	○	○	○														
I 図形と計量												○	○	○	○	○									
I データの分析																						○	○		
A 場合の数																	○	○	○						
A 確率																			○	○					
A 図形の性質																			○		○	○			
A 数字と人間の活動																				○	○	○			

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	理科
科目名	化学基礎
単位数	2
使用教科書等	実教 高校化学基礎
副教材等	実教出版 高校化学基礎 カラーノート 改訂版

学習目標 ·自然の事物・現象に関する事を題材にして、基本的な理念、原理、法則を理解すること。·実験や観察を通して、科学的な自然観を身につけること。·物質をよく知ることにより、現代社会をより広い視野で捉え、的確な判断を下すことができるようになること。

観点別評価	観点		重み	評価
	(I) 知識・技能	(II) 思考・判断・表現		
	(III) 主体的に学ぶ態度	1	2	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
物質の構成	/	○	○	○						/	/	/							/	/				/
物質と化学結合	/			○	○	○			/	/	/								/	/				/
原子量・分子量	/				○	○			/	/	/								/	/				/
物質量・濃度	/					○	○		/		○	○							/	/				/
化学反応式	/								/	/			○	○	○				/	/				/
酸と塩基	/								/	/					○	○	○	○		/				/
酸化還元反応	/								/	/									○	/	○	○		/
酸化還元の応用	/								/	/									/	/		○	○	○

学年	1												
コース名	プログレッシブ												
教科名称	保健体育												
科目名	体育												
単位数	3												
使用教科書等	大修館 現代高等保健体育												
副教材等	大修館書店 デジタル版ステップアップ高校スポーツ(アプリ版)												
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各種の運動の合理的な実践を通して運動技能を高める。 ・強靭な心身の発達を促すとともに公平、公正、協力などの態度を育てる。 ・生涯を通じて継続的に運動する能力と態度を育てる。 												
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th><th>重み</th><th>評価</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(Ⅰ)知識・技能</td><td>3</td><td>技能テスト、体育理論(プリント)、授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。</td></tr> <tr> <td>(Ⅱ)思考・判断・表現</td><td>3</td><td></td></tr> <tr> <td>(Ⅲ)主体的に学ぶ態度</td><td>4</td><td></td></tr> </tbody> </table>	観点	重み	評価	(Ⅰ)知識・技能	3	技能テスト、体育理論(プリント)、授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	(Ⅱ)思考・判断・表現	3		(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	4	
観点	重み	評価											
(Ⅰ)知識・技能	3	技能テスト、体育理論(プリント)、授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。											
(Ⅱ)思考・判断・表現	3												
(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	4												

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

学年 1

コース名 プログレッシブ

教科名称 保健体育

科目名 保健

単位数 1

使用教科書等 大修館 現代高等保健体育

副教材等 大修館書店 現代高等保健体育ノート

学習目標 ・個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	5	定期考査、課題発表、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	2	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	3	

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日
現代社会と健康 安全な社会生活	お	あ	下	上	お	あ	下	上	お	あ	下	上	お	あ	下	上	お	あ	下	上	お	あ	下	上	お	あ
1-9. 健康と健康	○	○																								
1-10. 食生活と健康		○	○																							
1-11. 薬物乱用と健康		○	○																							
1-12. 精神疾患の特徴		○	○																							
1-13. 精神疾患の予防		○	○																							
1-14. 精神疾患からの回復		○	○																							
1-15. 現代の看護師		○	○																							
1-16. 感染症の予防		○	○																							
1-17. 性感染症・エイズとその予防		○	○																							
1-1. 健康の考え方と感覚覚																										
1-2. 私たちの健康のすがた																										
1-3. 生活習慣病の予防と回復																										
1-4. がんの原因と予防																										
1-5. がんの治療と回復																										
1-6. 運動と健康																										
1-7. 食事と健康																										
1-8. 休養・睡眠と健康																										
2-1. 事故の現状と免責要因																										
2-2. 安全な社会の形成																										
2-3. 交通事故における安全																										
2-4. 心肺蘇生の意義とその基本																										
2-5. 日常的な応急手当																										
2-6. 心肺蘇生法																										

※2月から10月上旬までは課題発表学習を実施

学年	1												
コース名	プログレッシブ												
教科名称	芸術												
科目名	音楽 I												
単位数	2												
使用教科書等	教芸 MOUSA1												
副教材等													
学習目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く係わる資質・能力を育成することを目指す。												
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>重み</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(I) 知識・技能</td> <td>1</td> <td>課題、提出物(ワークシート等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>(II) 思考・判断・表現</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(III) 主体的に学ぶ態度</td> <td>1</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	観点	重み	評価	(I) 知識・技能	1	課題、提出物(ワークシート等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	(II) 思考・判断・表現	1		(III) 主体的に学ぶ態度	1	
観点	重み	評価											
(I) 知識・技能	1	課題、提出物(ワークシート等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。											
(II) 思考・判断・表現	1												
(III) 主体的に学ぶ態度	1												

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

題材	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
いろいろな発声	/	○	○							/	/	/							/	/				/
音符の起源と種類、読み方	/			○	○	○	○			/	/								/	/				/
歌の楽しみ	/						○	○	○	○									/	/				/
ギター演奏の基礎	/											○	○	○	○									/
器楽アンサンブル I	/												○	○	○	○	○	○	○					/
器楽アンサンブル II	/																		○	○	○	○	○	/

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	芸術
科目名	美術 I
単位数	2

使用教科書等	光村	美術1
--------	----	-----

副教材等	
------	--

学習目標	美術の幅広い創作活動を通して、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美的体験を豊かにし、感性を高め、美術文化についての理解を深めることを目指す。
------	--

観点別評価	観点	重み	評価
	(I) 知識・技能	1	授業中の提出課題、授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(II) 思考・判断・表現	1	
	(III) 主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価	観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。
-------	------------------------------

年間学習予定	
--------	--

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬									
素描	/	○	○	○	○	○				/	/	/							/	/				/
絵画	/				○	○	○	○	○	/	/								/	/				/
造形	/									/		○	○	○	○	○								/
デザイン	/									/						○	○	○	○	○				/
版画	/									/									/	○	○	○	○	/

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	芸術
科目名	書道 I
単位数	2
使用教科書等	光村 書 I
副教材等	

観点別評価	観点	重み	評価
	(Ⅰ)知識・技能	1	授業中の提出課題、授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(Ⅱ)思考・判断・表現	1	
	(Ⅲ)主体的に学ぶ態度	1	

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

単元	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
書へのいざない	/	○					/	/				/
名札の制作	/	○	○	○			/	/		/		/
楷書の学習 I	/			○	○	○	○					
ペン習字	/				○	○	/					/
楷書の学習2(刻字)	/						○	○	○	○		/
行書の学習	/						/		○	○	○	/
仮名の学習	/						/				○	○
仮名の書の創作	/						/				○	○

学年	1										
コース名	プログレッシブ										
教科名称	外国語										
科目名	英語コミュニケーション I										
単位数	3										
使用教科書等	啓林館 LANDMARK Fit English Communication I										
副教材等	第一学習社 改訂版ワードマイスター英単語・熟語3000 啓林館 LANDMARK Fit English Communication I WORKBOOK										
学習目標	「聞くこと」、「読むこと」、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」の複数の領域を結び付けて統合した言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり、適切に表現したり、伝え合ったりすることができるようになる。また、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成する。										
観点別評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th>観点</th> <th>重み</th> <th>評価</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(I) 知識・技能</td> <td>7</td> <td rowspan="3">定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。</td> </tr> <tr> <td>(II) 思考・判断・表現</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>(III) 主体的に学ぶ態度</td> <td>6</td> </tr> </tbody> </table>	観点	重み	評価	(I) 知識・技能	7	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。	(II) 思考・判断・表現	7	(III) 主体的に学ぶ態度	6
観点	重み	評価									
(I) 知識・技能	7	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。									
(II) 思考・判断・表現	7										
(III) 主体的に学ぶ態度	6										

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
Lesson1	/	○	○	○						/	/	/							/	/				/	
Lesson2	/			○	○	○			/	/	/							/	/				/		
Lesson3	/					○	○	○																	
Lesson4	/							○				○	○	○											
Lesson5	/												○	○	○	○									
Lesson6	/														○	○	○	○							
Lesson7	/																	○	○	/	/	○	○		
Lesson8	/																					○	○	○	/

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	外国語
科目名	論理・表現 I
単位数	2
使用教科書等	三省堂 MY WAY Logic and Expression I
副教材等	三省堂 マイウェイ総合英語 三省堂 MY WAY Logic and Expression Iサブノート
学習目標	英文法や英語の論理展開、日本語との違いを理解し、表現の方法を工夫しながら伝える能力を養う。様々な言語活動を通して、「話すこと[やり取り]」、「話すこと[発表]」、「書くこと」を中心とした発信能力をはぐくみ、論理の構成や展開を工夫して話したり書いたりして伝える又は伝え合うことなどができるようになる。

観点別評価	観点	重み	評価
	(I) 知識・技能	3	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業や活動への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(II) 思考・判断・表現	3	
	(III) 主体的に学ぶ態度	4	

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
Lesson 1	/	○	○	○						/	/	/							/	/				/	
Lesson 2	/			○	○	○				/	/	/							/	/				/	
Lesson 3	/				○	○	○																		
Lesson 4	/						○	○	○																
Lesson 5	/							○	○				○	○											
Lesson 6	/												○	○	○										
Lesson 7	/													○	○	○									
Lesson 8	/														○	○	○								
Lesson 9	/															○	/	○	○	○					
Lesson 10	/																/	/				○	○	○	/

学年 1

コース名 プログレッシブ

教科名称 家庭

科目名 家庭基礎

単位数 2

使用教科書等 東書 家庭基礎 自立・共生・創造

副教材等

学習目標 人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識と技術を習得する。家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を育み、生きる力に繋げる。

観点別評価	観点			重み	評価												
	(I) 知識・技能			5	定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ファイル、プリント等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。												
	(II) 思考・判断・表現				定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ファイル、プリント等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。												
	(III) 主体的に学ぶ態度				定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ファイル、プリント等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。												

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
人生設計	/	○								/	/	/							/	/				/	
経済生活を営む	/	○	○	○	○	○	○	○	○	/	/	/							/	/				/	
家族・家庭をみつめる	/						○						○												
子どもと共に育つ	/						○	○	/	/	/	○	○	○											
高齢社会を生きる	/						○					○													
衣生活をつくる	/							/	/	/	/		○	○	○	○	○		/	/				/	
住生活をつくる	/							/	/	/	/							○	○	/	○			/	
防災に備える	/								/	/	/								/	○	○				
食生活をつくる	/								/	/	/								/	○	○	○			/
持続可能な生活を宮む	/								/	/	/											○	○		

学年	1
コース名	プログレッシブ
教科名称	情報
科目名	情報 I
単位数	2
使用教科書等	東書 新編情報 I
副教材等	東京書籍 新編情報 I 資料ノート

学習目標 情報の特徴と情報化の社会に及ぼす影響を理解し、コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用を通して、情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識と技能の習得する。情報を主体的に活用しようとする態度を身につける。

観点別評価	観点	重み	評価
	(I) 知識・技能		定期考查、課題、確認テスト(小テスト)、提出物(ノート・ワークブック等)、平常の授業態度(出席状況・授業への参加姿勢・忘れ物の有無)等を総合的に判断し、3段階(A,B,C)で評価する。
	(II) 思考・判断・表現		
	(III) 主体的に学ぶ態度		

5段階評価 観点別評価を基に、観点の重みを考慮し、総合的に評価する。

年間学習予定

単元	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬										
情報で問題を解決する	/	○	○							/	/	/							/	/					
情報を伝える	/			○	○	○	○			/	/	/							/	/					
情報を伝える（日本語ワープロソフトの操作）	/						○	○	○	○	/	/							/	/					
コンピュータを活用する	/									/	/	/	○	○	○	○			/	/					
コンピュータを活用する（表計算ソフトの操作）	/															○	○	○	○	○	○				
データを活用する	/																					○	○	○	
データを活用する（ネットワークの利用）	/																					○	○	○	/